国然大好きケップ すぐりほうろうりかり

なりきり採領団

一-マ

動物の視点から自然を見ることで、人と動物の関係に気づく。

時間 60分 場所 野外(広くて平らな場所) 人数 2~15人

◆節 いつでも可 用具 軍手、動物の資料

なかれ

- 1. この場所にはどんな動物がいると思うか聞きます。実はここはこんな動物がいるんだよと説明します。 (例を示す)
- 2.みんなの好きな動物は何かいくつか上げてもらいます。
- 3.その好きな動物はどういう風に歩いているかを聞きます。
- 4.好きな動物の姿勢目線でゆっくり歩いてみます。
- 5.指導者はいっしょに歩き、人に戻って動物のまねをしている子どもたちの 周りを歩きます。
- 6.途中で止まってみたり、動物の行動を少しまねしてみたりします。
- 7.膝をついて歩くときは軍手をはめて行うと歩きやすいです。

8.動物の目線で歩いてみて気づいたこと、見つけたものを発表してもらいます。動物たちは私たち人間の存在(高さなど)をどう感じているのだろうかと問いかけてみても良いでしょう。



・活動前に下見をして、地面に危険なものや危ないものが落ちていないか確認してください。

・指導者が人の役割を演じ、動物がどう感じるかを考えるきっかけを作ってもおもしろいでしょう。

・動物になりきる他に、鳥、昆虫、植物(種や木の実もおもしろい)になりきってみるのも良いでしょう。人が動物にどういう影響を与えているか、動物が生活しやすい環境とはなどと問いかけ、話し合ってもらいましょう。